

3 報告事項

(1) 令和7年度資料館事業報告

浜田郷土資料館	…1
金城民俗資料館・金城歴史民俗資料館	…9
浜田城資料館	…27
各資料館・支所展示利用状況	…39

(2) 郷土資料整理業務について …41

令和7年度浜田市浜田郷土資料館事業報告書

1 展示事業

常設展では、浜田の中世や民具をはじめ、地場産業である石見焼や石州瓦について、展示替えを行った。

企画展については、下記のとおりである。

(1) 企画展の開催状況

企 画 展 名	期 間	利用者数	開館日数	1日平均
市民寄贈資料披露展 (令和6年度寄贈分)	4月5日(土) ～5月31日(土)	198人	48日	4.1
長浜焼を探る ～置物を中心として～	6月14日(土) ～9月30日(火)	412人	92日	4.4
藤長操コレクション	10月18日(土) ～3月15日(日)	607人	122日	4.9
合 計		1,217人	262日	4.6

※展示替え等の休館日を含む令和7年度の営業日数は305日である。

(2) 団体等の利用内訳

利用団体名	実施日	利用者数	利用団体名	実施日	利用者数
社会福祉法人ぴゅあ	7月19日	9人	県立大学浜田キャンパス	11月26日	11人
津摩サロン	9月17日	16人	市民の風	12月14日	13人
郷土資料館友の会	10月18日	11人	県立大学浜田キャンパス	12月24日	5人
国衛研究会	11月3日	17人	国府小学校(3年生)	2月4日	61人
しんちサロン	11月6日	21人	島根県退職公務員連盟	3月12日	17人
合 計					181人

(3) 利用状況の推移

年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数(人)	1,824	928	1,360	1,221	1,528	1,289
開館日数(日)	269	220	226	263	270	240
1日平均(人/日)	6.8	4.2	6.0	4.6	5.6	5.3

2 資料の保存管理事業

下記のとおり、資料の管理、保存を行い、円滑な活用を図った。

(1) 資料収集 資料の購入や個人、団体からの寄贈等により、収集を行った。

購入資料 「岩見国絵図」 1点

「正骨範」(二宮彦可) 1点

「漢字三音考」(本居宣長 序文 小篠敏) 1点

「仙石越前守宛書状」(老中連署 松平康福) 1点

その他 古書籍等 13点

合計 17点

寄贈資料	民俗資料(民具等)	212	歴史資料(古文書等)	32
	美術工芸資料(絵画等)	1	写真資料(古写真等)	13
	書籍資料(古書籍等)	5	その他(自然・その他)	1
			合 計	264

移管資料	民俗資料(民具等)	23	歴史資料(古文書等)	0
	美術工芸資料(絵画等)	5	写真資料(古写真等)	0
	書籍資料(古書籍等)	0	その他(自然・その他)	0
			合 計	28

- (2)資料整理 資料の撮影や分類、台帳記載等の記録作成を行った。
- (3)資料保存 資料の保管、管理を行った。
- (4)資料調査 資料を調査、検討し、把握を行った。

3 郷土資料館友の会の活動育成事業

郷土の歴史文化について理解を深めるため、下記のとおり月1回の活動を行った(令和8年3月末現在の会員数は38名)。

活動の詳細については、別紙の令和7年度浜田市浜田郷土資料館友の会事業報告書のとおり。

(1)会員発表(通常例会)	6回	(5)講話	1回
(2)現地研修旅行(日帰り)	1回	(6)文化講演会	1回
(3)研修	1回	(7)総会	1回
(4)見学	1回		

4 ボランティアによる活動育成事業

ボランティアによる資料館活動については、会員3名により、寄贈写真資料の整理、検討を行った(令和8年3月末現在の会員数は11名)。

令和 7 年度浜田市浜田郷土資料館友の会事業報告書

例 会 月 日	事 業 名	内 容 [演題及び講師、発表者等 (敬称略)]		会 員 等 参 加 数
4 月 1 9 日 (土)	総 会	令和 6 年度事業・決算報告、監査報告 令和 7 年度事業計画案・視察研修旅行計画案 及び予算案の承認		20
5 月 1 7 日 (土)	現地研修	永明寺、津和野町日本遺産センター、津和野町 郷土館 (福祉バス利用)		14
6 月 2 1 日 (土)	研 修	浜田市文化財保存活用地域計画 について	浜田市教育委員会 藤田大輔	17
7 月 1 9 日 (土)	会員発表	『浜田市の歴史読本』を読み 解く(古代～中世編)	川本裕司	15
8 月 2 日 (土)	〃	『浜田市の歴史読本』を読み 解く(近世～近代編)	川本裕司	17
9 月 2 0 日 (土)	講 話	演 題 訂心寺と周布氏	訂心寺・住職 木村芳典	18
1 0 月 1 8 日 (土)	見 学	改めて郷土資料館の展示室を 見学しよう	事 務 局	11
1 1 月 1 5 日 (土)	会員発表	御便殿について	國分俊幸	14
1 2 月 6 日 (土)	〃	九軍神 佐々木直吉少尉に ついて	石津公雄	10
1 月 1 7 日 (土)	〃	浜田藩における紙生産	濱松里美	18
2 月 1 4 日 (土)	〃	浜田の発展 連隊史より、歴史・ 戦争を学ぶ	吉田傳治	16
3 月 7 日 (土)	講 演 会	演 題 浜田県時代のたたら製鉄 会場:石見まちづくりセンター	浜田市金城資料館長 隅田正三	53
参加者合計				223

令和7年度アンケート集計

期 間 R7年4/5 ～ R8年3/15

企画展	企 画 展 内 容	開 催 期 間
1	令和6年度市民寄贈資料披露展	R7.4/5～5/31
2	『長浜焼を探る－置物を中心として』	R7.6/20～9/30
3	『藤長操コレクション』～ 郷土が誇る作品 ～	R7.10/18～R8.3/15

入場者数 (人)	開館日数 (日)	一日平均 入場者数 (人)	アンケート 記入枚数
1,217	262	4.6	32

ア ン ケ ー ト 内 訳

【 年 齢 別 】

年齢(才)	人数(人)
20歳未満	5
20代	2
30代	6
40代	3
50代	6
60代	1
70代	7
80代以上	1
未回答	1
合計	32

【 性 別 】

性 別	人数(人)
男	8
女	9
未回答	15
合 計	32

【 住 ま い 】

場 所	人数(人)
市内	17
市外	2
県外	8
未回答	5
合 計	32

【 来 館 回 数 】

回 数	人数(人)
初めて	11
2回目	2
3回目	0
4回目以上	16
未回答	3
合 計	32

【 交通手段 】 複数回答有

交通機関	人数(人)
バス	1
汽車	1
タクシー	1
自家用車	17
徒歩	8
その他	7
未回答	2
合計	37

【 展示はどのようにして 知ったか？ 】 複数回答有

告知方法	人数(人)
ポスター	3
チラシ	4
新聞	1
テレビ	1
ラジオ	0
市内の看板	6
市報	7
知人などの紹介	2
web関連	6
その他	5
未回答	0
合計	35

【 郷土資料館に対する主なご意見やご感想 】

展 示 等	・ 北白川宮像は、すばらしい出来と思いました。 ・ たくさん、一点物の貴重な資料が寄贈されていて、いろいろあって良かったです。 ・ 浜田の歴史文化を感じさせられるものが多く、展示物の素晴らしさを感じました。 ・ 一つ一つの解説見ごたえがありました。 ・ 長浜焼は素晴らしかった。子(12才)は、骨董に興味を持ち周布に行って見たいとのこと。社会科が好きになってくれそうです。 ・ 郷土ならではの展示がしてあると思いました。なつかしい(昭和の頃の)ものがたくさんあって時代の流れを感じました。 ・ 展示してある長浜焼が子どものオモチャみたいなのを予想していたので、それらは大違いの大人向けの、渋い出来映えの亀や卯などの姿を型であったので驚いた。まるで、ルネサンス期のドイツを代表する画家アルブレヒト・デューラーの絵に描かれた動物そのまま、絵の中から抜け出してきたように思えた。あのようなものが、昔の日本にあったのかと驚きで多くの人に知ってほしいと思う。 ・ 楽しく見せていただきました。実家にもあり、思い出していました。以前から、気になっていて、やっと来れました。昔の生活の様子がわかり、とても良かったです。 ・ 岡田頼母の妻書を見て良かったです。この人は、江木家から嫁がれた人だと承知しています。 ・ 地本屋に、収集家の人がいたことをはじめて知りました。 ・ 古事記ゆかりの場所を旅しています。昨夜は石見神楽を拝観しました。(素晴らしかった)折角来たのだから覗いてみようと思い立ち寄りました。 古代～現代までの「モノ」たちが、いろいろ教えてくれて良かったです。子どもの頃は使っていた「モノ」(黒電話(まだ家にある現役)、コインを数えるマス、ジュースなど)それらを見てすごく懐かしかったです。 ・ 焼き物好きには、椋木英三の作品、しかも大作がたくさん見れて、本当に良かったです。日本民芸館にも何回も行きました。河井寛次郎を思わす泥はけ目の角呉洲もよいですが、栗鼠葡萄文の壺、とてもいいですね。見れて良かったです。 ・ 藤長操コレクションが、今まで見たことのないものが多くて新鮮だった。陶器の花瓶など、大きな皿を含めて、初めて見た気がする。今まで知らなかった、浜田市内の生活感を感じた。 ・ 人形なのに、躍動感などがあって生きているように感じました。 ・ 古代から近世にかけて幅広く展示され、浜田市の歴史について詳しく学ぶことができました。 ・ 展示の説明も、分かりやすかったです。また来ます。 ・ いろいろな昔の展示作品があって、自由に見たりするのが楽しく、昔の物があることがすごい。 ・ ポスターやチラシなど、分かりやすかったです。
-------------	--

運 営 ・ 施 設 等	・ 地元の遺跡など、さらに紹介してもらおうと思いました。 ・ 浜田地震の展示コーナーを設けてはいかがでしょうか。 ・ 次回も、色々な企画をしてください。又、来ます。 ・ 自身の老眼からか、展示ケースの中の説明文の字が小さすぎて、読みづらかったです。展示スペースや展示物とのバランスなども考慮しているのだと思いますが、もう少し大きいパンフレットにしていただけると助かります。（もしくは展示の説明文のパンフレットがあればと思いました） ・ まだまだ、おもしろい地元ゆかりのものに出会いますね。楽しいです。 ・ 初めて見る物が多く、興味がわきました。次はゆっくりと見てみたいと感じました。古い物はなかなか見れないので貴重な体験が出来ました。金額が無料なのも有難い。 ・ 今まで、ガラスの向こう側にあった展示物のかなりのものが手に届く場所にあって（触ってないです）説明の板も字が大きくなっていて読み易く助かった。 ・ 古い時代から近代にかけての様々なものが浜田の歴史を物語っていて、興味深かったです。 ・ ふりがなを付けてほしい（作品名）。 ・ 早く、歴史資料館建設を！ ・ 駐車場など設備や、建物を充実して欲しい。 ・ 是非、もっと広い館が建ち、多くの資料を見学したいと思います。 ・ 暑い夏、冷房の効きが悪そうなので、大変だろうと思った。
----------------------------	---

浜田市 浜田郷土資料館 ニュース

令和7年10月7日発行
浜田市浜田郷土資料館
浜田市別所川1374-3
TEL・FAX 0855-23-6453
h.kashiryokan@gmail.com

第63号

浜田市 浜田郷土資料館 ニュース

令和8年1月4日発行
浜田市浜田郷土資料館
浜田市別所川1374-3
TEL・FAX 0855-23-6453
h.kashiryokan@gmail.com

第64号



※没後30年 藤長操氏 寄贈品展

第三次浜田の歴史展では、浜田市を中心とする考古・歴史民俗・書画・古写真など人々の歴史と生活文化に関する資料を一部入れ替えて展示しています。

この夏の企画展は、藤長操氏が平成7年に逝去されて、5年で30年という節目の年となりました。そこで、藤長氏が長年にわたって収集されたコレクションの中から、浜田出身の橋本明治氏・石本正氏内藤氏や橋本英三氏等、浜田ゆかりの絵画や工芸品を中核に展示します。中でも、築橋家の大谷千恵氏の100号の染色画は圧巻です。



築橋家の大谷千恵氏（右）の100号の染色画

●藤長操氏
藤長操氏は、明治44年（1911年）に浜田市に生まれ、昭和2年に浜田で旅館業を営むとともに浜田の文化振興に尽力されました。また、友人と職交流を行ったり、美術に関心して造詣が深く美術愛好家有志とつくる清風会の活動にも関わっていました。

資料寄贈御礼

令和7年7月～9月に市民の皆様などから貴重な資料をいただきました。厚くお礼申し上げます。

笠原 明 佐々木 光
大田 明 中 佐々木 光
片庭 明 中 佐々木 光
江津 明 中 佐々木 光

開催期間 令和7年10月18日（土）～令和8年3月15日（日）

入場無料

郷土と芸術をこよなく愛した、藤長氏のコレクションをお楽しみください！

【開催時間】午前9時～午後5時（入館は14時30分まで）
【休館日】月曜日・祭日（月曜日が祝日の場合は翌日が休館）

「友の会」活動紹介

例会に、あなたも参加してみませんか！
暑く長い夏がやっと終わりの郷土資料館「友の会」の例会も出席者が増え、活気づいた感じがしています。

9月の例会では、島根県「心寺田」の木村芳典氏が町心の成り立ちと氏田氏との関わりについて、菩提寺の視点から、昭和2年（1927年）にわたる、様々な貴重な資料をお話されました。季節が秋へと変わるように、心地よい時間となりました。

10月の例会は「初めて郷土資料館の展示を見学しよう」と題し、常設展示について意見交換会を行います。また、11月には「御便殿」について会員さんによる発表や、歴史好きにピッタリな内容を企画しています。

「友の会」に興味のある方は、ぜひお気軽にご連絡ください！



「友の会」の活動の様子

『友の会』会員を募集中！興味のある方、入会料は2,300円 0855-23-6453

藤長操氏のコレクションの絵画・工芸品



長浜八郎（右）の肖像画

江津市にお住まいの方から、長浜八郎が寄贈されました。数ある長浜八郎の中で「母と男の子」の構成はとて珍らしい形で昭和中期の、比較的新しい作品と思われます。

一浜田市文化協会主催
『古くから～誕生60年～三浦義武と浜田～』
【日時】10月11日（土）午前1時半
【会場】石見まちづくりセンター（別所川）
【講師】神 英典氏
【資料】無 料
※手紙も郵送可

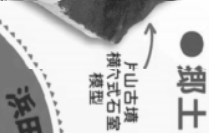
文化講演会のお知らせ



片山古墳

～終末期古墳～

片山古墳は、浜田市下府町に所在する、7世紀中頃の古墳で、下府廃寺跡から約500m離れた丘陵斜面に築造されています。墳丘は12m四方、高さ5mの古墳で、内部には長さ6.4m、幅1.7m、高さ1.9mの黄穴式石室が掘り込まれています。石室は、仕上げ加工されたカ石が用いられています。



片山古墳の模型

●郷土資料館で、浜田を再発見しよう！

10月からはじまった常設展第3次浜田の歴史展は、多くの方々に楽しんでいただけているようです。展示の入替をしています。

北前船の全盛期を支えた石州瓦、はしど等の石瓦焼や長浜人形に、郷土芸能の立役者！石見神楽の面をはじめ、古民具等をより身近に感じられるよう展示しています。

また、企画展「藤長操氏のコレクション」も、引き続きお楽しみください！



石州瓦（左）、石見焼（中）、神楽面（右）

てみましよう。お待ちしております。

資料寄贈御礼
令和7年9月～12月に市民の皆様などから、貴重な資料をいただきました。厚くお礼申し上げます。

金城 明 岩本 文雄
黒川 明 長澤 佳子

入場無料

【開催時間】午前9時～午後5時（入館は4時30分まで）
【休館日】月曜日・祭日（月曜日が祝日の場合は翌日が休館）

令和8年
4/4～6/14
日

「友の会」会員を募集中！興味のある方、入会料は2,300円 0855-23-6453

「友の会」会員を募集中！興味のある方、入会料は2,300円 0855-23-6453

「友の会」会員を募集中！興味のある方、入会料は2,300円 0855-23-6453

「友の会」会員を募集中！興味のある方、入会料は2,300円 0855-23-6453

「友の会」会員を募集中！興味のある方、入会料は2,300円 0855-23-6453